

新婚カップル人気の間取りは「2LDK(42.1%)」 「街のイメージ」は、住むと平均11点アップ

～みんなのウェディング×HOME'S調べ「みんなの新居選びアンケート」～

国内最大級の結婚式情報サイトを運営する株式会社みんなのウェディング(本社:東京都中央区、代表取締役:飯尾慶介)は、総掲載物件数No.1の不動産・住宅情報サイト『HOME'S』を運営する株式会社ネクスト(本社:東京都港区、代表取締役社長:井上高志)と共同で実施した「新居選びについてのアンケート」の結果から見えてきた傾向と、経験者からの本音コメントを公開いたします。

【公開ページ】

新婚カップル必見!【みんなの新居選び】

<http://www.mwed.jp/shinkyoo/>



1) 人気の間取りは1位「2LDK (42.1%)」。
2位「1LDK(22.9%)」、3位「2DK(15.7%)」と続く

「Q. 決定した新居の間取りについて教えてください」

という設問では、1位「2LDK (42.1%)」、2位「1LDK(22.9%)」、3位「2DK(15.7%)」という結果となり、人気の間取りは「2LDK」であることがわかりました。

実際2LDKを選んだ方々のコメントには、

「夫は自分部屋がほしいので2LDKを希望し、私は一緒にいたいので1LDKを希望していた(埼玉 30代女性)」

「夫は2LDKでよいといっていたが妻の私は自分の勉強や来客時に使える部屋がほしくて3LDKを希望していた(福岡 30代女性)」

といったカップル間の価値観の違いも見られたほか、2LDK以外を選んだ方々のコメントには、

「2LDKを希望していたが、1LDKでも収納がたくさんあるところだったので、満足しています。家賃もやすいので、助かってます。(香川 20代女性)」

「間取りが1LDKなので2人で住むとプライベート空間がないかと思ったが、60㎡近くあるので思っていた以上に快適だった。(東京 30代女性)」

といった声が聞かれるなど、人気間取りの傾向だけでなく、様々なカップルの多様な価値観が垣間見える結果となりました。

→1年以内に新居(賃貸マンション・アパート)を決めた新婚さんの回答(n=194)

2)「街のイメージ」住む前は「68点」、 住んだ後は「79点」で平均11点上昇

「Q.現在新居として選び、住んでいる街について、住む前と、
住んだ後、街に点数をつけるとすれば何点ですか。」

という設問では、住む前の平均が「68点」だったのに対して、
住んだ後の平均が「79点」となり、11点上昇しました。

全国各地のコメントを見てみると

「何もなく、つまらなそうと思ったが、静かで生活しやすい。繁華街がない分キレイで治安がよい。友達に会いにくいのも、都心までそんなに時間がかからない。(東京 30代女性 住む前:60点 → 住んだ後:85点)」

「想像以上ににぎやかな住宅街でした。最初はディズニー色が多いように感じましたが、慣れると楽しいです。(千葉 20代女性 住む前:85点 → 住んだ後:90点)」

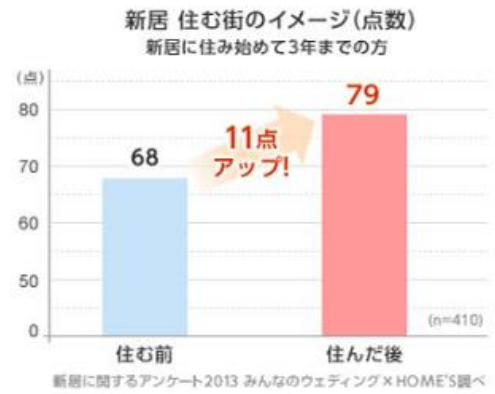
「大型ショッピングモールすらないがお金を使わなくてよいし、環境がのんびりしていて景色も美しく治安もよいので子育てに良さそう。(静岡 20代女性 住む前:70点 → 住んだ後:95点)」

「ベッドタウンで特に特徴もない町かなと思っていました。思いのほか住みやすくていい。お店や施設が充実しているし、まわりのひとあたたかいから。(愛知 20代女性 住む前:70点 → 住んだ後:90点)」

「思った以上に便利だった。生活面で。(大阪 30代女性 住む前:60点 → 住んだ後:80点)」

「福岡自体が都会だと思っていたので治安に不安がありましたが、今住んでいる地区はファミリー世帯が多く閑静で都会とは思えない環境です。(福岡 30代女性 住む前:50点 → 住んだ後:80点)」

といった声が聞かれ、満足度の高さをうかがい知れる結果となりました。



→新居に住み始めて3年以内の方の回答 (n=410)

■総括

昨年に引き続き第二回となった本アンケート調査では、新婚カップルに人気の間取りの1位が「2LDK(42.1%)」となり、2位以下と大きく差が出る結果になったことや、住んだ後、住む前に比べて街のイメージが11点上昇する、いわば「住めば都」といった傾向など、新しく見て取ることができました。その他、新婚カップルの新居のタイプは「賃貸住宅(アパート・マンション)」が80%と、賃貸派が圧倒的に多いといった傾向や、新婚カップルの収入に占める家賃の割合は「～30%までとする世帯が全体の89%(1位「16～20%(26%)」、2位「21～25%(22%)」、3位「26～30%(19%)」)」といった傾向が見て取れました。

春は新年度や新生活など、節目となるシーズン。本アンケート調査結果が、結婚式や新居探しをされる花嫁花婿の参考になることを願っています。(詳しい調査結果はこちら→ <http://www.mwed.jp/shinkyō/>)

■新居に関する共同アンケート 調査概要

- ・アンケート方法：インターネット調査「みんなのウェディング」サイトにて実施
- ・アンケート期間：2013年1月24日～2013年2月6日
- ・対象者：みんなのウェディング会員
結婚を機に新居を決定した方(契約後未入居～契約後3年以内)
※夫宅、妻宅、双方の実家、社宅等への引越は含まない
- ・地域：全国
- ・有効回答数：445
- ・回答者属性：女性 95%、男性 5%
- ・年代別内訳：～24歳(4%)、25～29歳(48%)、30～34歳(36%)、35～39歳(9%)、40歳～(3%)
- ・職業：お勤めの方 62%(会社員、契約/派遣社員、パート、アルバイト、自営業含む)、専業主婦 36%、その他 2%

■『HOME'S』について <http://www.homes.co.jp/>

『HOME'S』は、北海道から沖縄まで、全国約419万件(2013年2月度平均)の不動産物件情報をご希望にあわせて検索できる、総掲載物件数No.1(※1)の不動産・住宅情報サイトです。物件情報だけでなく、家賃相場や各種ノウハウ、気になる駅・地域の周辺情報、住まいのトレンド、契約・引越し関連サービスまで、住み替えに関するあらゆる情報、サービスをワンストップで提供しています。『HOME'S』は「人と住まいのベストマッチング」をブランドメッセージとして掲げ、より多くのユーザーに住まい探しの安心と喜びを届けてまいります。

(※1)「週刊東洋経済(2012.8.25号)」調べ

■『みんなのウェディング』について <http://www.mwed.jp/>

株式会社みんなのウェディングは、「みんなが願う結婚式のすべてを実現する」ことを事業ミッションに、様々なブライダル関連事業を展開しています。経済的事情や価値観の変化といった社会的背景を受け、結婚式へのニーズが多様化する昨今において当社は、「本音の口コミ」「リアルな費用明細」、プランナー選びから結婚式を考える新しいサービス、少人数婚プランなど、業界内でも革新的なサービスを提供しております。これからも、「みんな」のニーズに応えるユーザーオリエンテッドな挑戦を続けてまいります。

【主要サービス】

結婚式場選びNo.1口コミサイト(※2)「みんなのウェディング」：<http://www.mwed.jp/>

プランナー選びから結婚式を考える新しいサービス「みんなのウェディングプランナー」：<http://mwpl.jp/>

さずかり婚の結婚式場選び「みんなのマタニティウェディング」：<http://minmata.jp/>

格安挙式プランや少人数婚などの結婚情報が満載「ふたりのウェディング」：<http://2wed.jp/>

理想の結婚式実現をお手伝い「みんなのウェディング相談デスク」：<http://www.mwed.jp/desk/desk.html>

(※2)「結婚式に関するアンケート」(2012年10月)より

【会社概要】

会社名：株式会社みんなのウェディング

設立年月：2010年10月1日

本社所在地：東京都中央区銀座3-15-10 菱進銀座イーストミラービル 5F

代表者名：代表取締役 飯尾慶介

資本金：211百万円(資本準備金含む)

主要株主：株式会社ディー・エヌ・エー、株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ(※3)、

YJキャピタル株式会社(※3)

事業内容：結婚関連情報提供サービス事業 等

URL：<http://www.mwed.co.jp/>

「みんなのウェディング」とは？：http://www.mwed.jp/guide/guide_first.html

公式Facebook：<http://www.facebook.com/mwed.jp>

公式twitterアカウント：<https://twitter.com/#!/mwedjp>

公式mixiページ：http://page.mixi.jp/view_page.pl?page_id=114777

(※3)それぞれが運用するファンド

■プレスリリースについてのお問い合わせ

株式会社みんなのウェディング 広報G 中村／小菅

Mail：press@mwed.co.jp

TEL：03-3549-0211／FAX：03-3549-0212